



所得税の申告

問い合わせ 枚方税務署 (TEL 844・9521)

■枚方税務署での申告
平成29年分の所得税の確定申告に係る申告・相談を次のとおり行います。
とき 2月16日(金)～3月15日(木)〔土・日曜日を除く〕
※2月18日(日)・25日(日)は開庁します。
ところ 枚方税務署(枚方市大垣内町2-9-9)
※申告相談の受付時間は、午後4時までです。混雑状況により、早めに受付を終了する場合があります。
※会場は、大変混雑が予想されます。確定申告書の作成は、国税庁ホームページ「確定申告書等作成コーナー」をご利用ください。

■交野市での還付申告会場 (2月14日まで)
年金所得者・給与所得者の還付申告(会場を開設します)とき 2月5日(月)～14日(水)〔土・日曜日、祝日を除く〕
時間 午前9時30分～正午、午後1時～4時(受付終了時間は、3時30分)
ところ 市役所別館3階 会議室

とき 2月26日(月)～3月7日(水)〔土・日曜日を除く〕午前9時30分～正午、午後1時～4時(受付は3時30分まで)
ところ 北河内府民センター1階 大会議室(枚方市大垣内町2-15-1)
※混雑の状況により、早めに受付を終了する場合があります。専用駐車場はありません。

(29年中の所得に基づく申告)の受け付けを、次のとおり行います。
とき 2月16日(金)～3月15日(木)〔土・日曜日を除く〕
時間 午前9時30分～正午、午後1時～4時
※交野市の所得税申告会場と開設期間が異なりますので、ご注意ください。
ところ 市役所別館3階 小会議室


ご注意
▽申告相談には、整理券が必要ですが、各日とも午前8時30分から、市役所別館3階で当日分の整理券を配布します。また、当日分の整理券はなくなり次第、受付を終了します。翌日分以降の整理券は配布しません。
▽作成された確定申告書の提出は、市役所別館1階で受け付けます。提出のみの場合、整理券は必要ありません。
▽この会場では、不動産や株式などの譲渡所得・贈与税・相続税に関する申告相談は行っていません。

■国税庁ホームページで申告書を作成
国税庁ホームページ(〒ps://www.nta.go.jp/)「確定申告書等作成コーナー」で作成した申告書は、印刷して郵送などで提出できます。
■税務署員を装った不審な電話にご注意ください
アンケートや年金受給調査と言って、個人情報聞き出すようとする事例が発生しています。不審な電話があったときは、枚方税務署にお問い合わせください。

市・府民税の申告
30年度、市・府民税の申告
▽生命保険料や地震保険料の控除証明書、社会保険料(国民年金保険料)控除証明書など
▽マイナンバーカードまたは、マイナンバー通知カード

確定申告は徒歩・自転車・公共交通機関でお越しくだけさい

確定申告の時期は、市役所駐車場や周辺道路が大変混雑し、渋滞なども予想されますので、徒歩や自転車・公共交通機関をご利用の上、お越しくだけさい。ご迷惑をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いします。



ドなどの番号確認書類(本人と扶養親族分も必要)および、本人確認書類(運転免許証など)
※所得税の確定申告をした人は、市・府民税の申告をする必要はありません。
※市・府民税申告は、課税証明書の発行や国民健康保険の算定などの資料にもなります。29年中に課税される所得がなかった人でも、必要な場合は申告してください。

中学生の「税についての作文」優秀作品が決定!

税務署と納税貯蓄組合との共催で募集した、中学生の「税についての作文」は、枚方・寝屋川・交野の3市で多数の作文が寄せられ、各優秀作品が決まりました。

表彰式は、12月7日(木)に枚方税務署で行われました。受賞した生徒のみなさんは、次のとおりです。

問い合わせ 枚方税務署 (TEL 844・9521)

交野市の優秀作品受賞者 (敬称略)

- ▷近畿納税貯蓄組合総連合会会長賞=川野陽菜(三中3年)
- ▷納税貯蓄組合大阪府総連合会会長賞=平野舞(一中3年)
- ▷大阪府知事賞=末吉愛(一中3年)
- ▷交野市長賞=金田響(二中3年)
- ▷近畿税理士会枚方支部長賞=中田梨瑚(創価中2年)

交野市長賞

『日本の社会の現状』

交野市立第二中学校 3年生 金田 響

国民は税金を納めています。私も納めた税金で結局何をやるのか、そして、どうやって国民から税金を納めているのかと思いついて何も知らないのですが、このような基本的な疑問が解決できたのが、学校で配られた「私たちの暮らしと税金」というちらしです。

まず、税金は私たちが安心して暮らしていくことができるように、いろいろな公共サービスを行っていて、そのために必要な費用を税金でまかなっているということがわかりました。その

ような歳出総額は平成29年度で約97兆5千億円です。歳出では、社会保障が増えることで、社会保障がトップです。社会保障とは、私たちが安心して生活していくために必要な公的サービスの医療、年金、福祉、介護、生活保護です。今の日本は少子高齢化が進んでおり、この問題は社会保障の費用が増えることで、費用を負担する働き手が減っていくことです。老後の安定した生活や健康で文化的な社会を実現するために、大きな費用を必要とします。その財源の中心は税金です。政府からどれだけの公共サービスを受け、その費用を負担すべきかが、今後の課題です。ちらしの表をみると、やはり年が進むにつれて働き手が減っていきま

す。給料を上げて誘ってみてはどうだろうか」と思いましたが、そうすると費用に手がつかなくなるので、難しいことなんだと実感しました。国の収入である歳入総額のうち租税及び印紙収入の額は約57兆7千億円で、消費税、法人税です。消費税といえど2014年の4月から5%から8%に引き上げられました。僕は何も知らなかったのに、「なぜ増税したのか」と思いました。目的は簡単で、医療、介護などの社会保障を維持するためです。また、2015年の10月から消費税10%になる予定でしたが、2017年の4月に延期となり、またさらに2年半延期の2019年の10月になりました。

このような状態で「増税しすぎではないか」と不満を持つ人がたくさんいると思います。僕も増税しすぎと思っています。でも、今の日本の社会の現状を理解して増税はやはりしなければならないと思います。今のうちに増税しないと将来で負担ばかりになるので、増税で不満を抱えている場合ではないと思います。

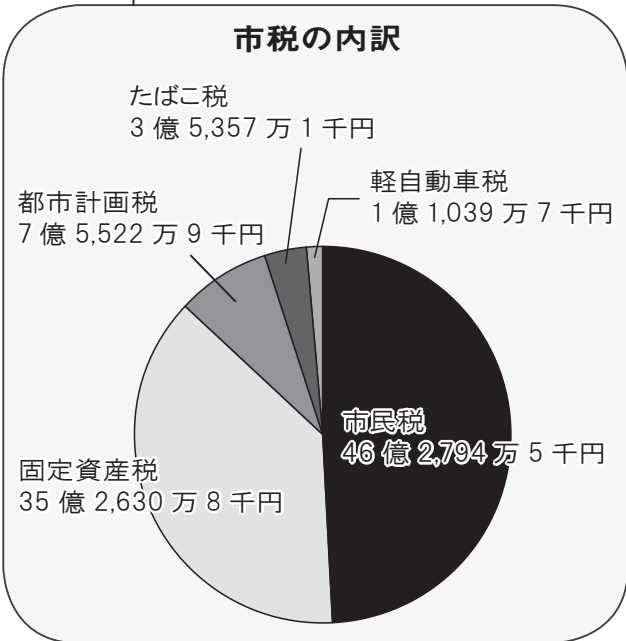
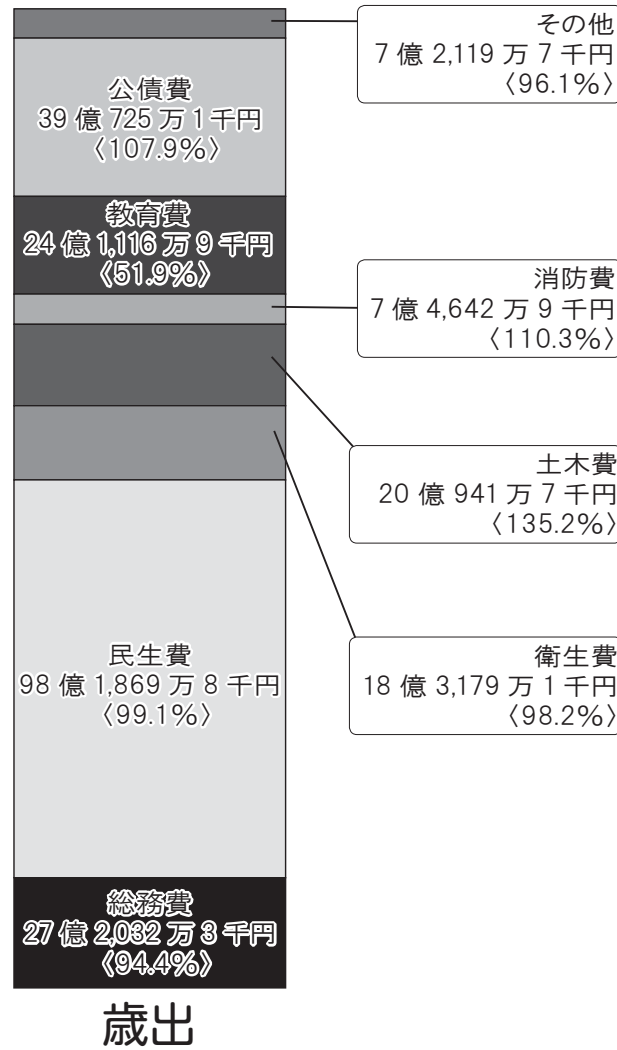
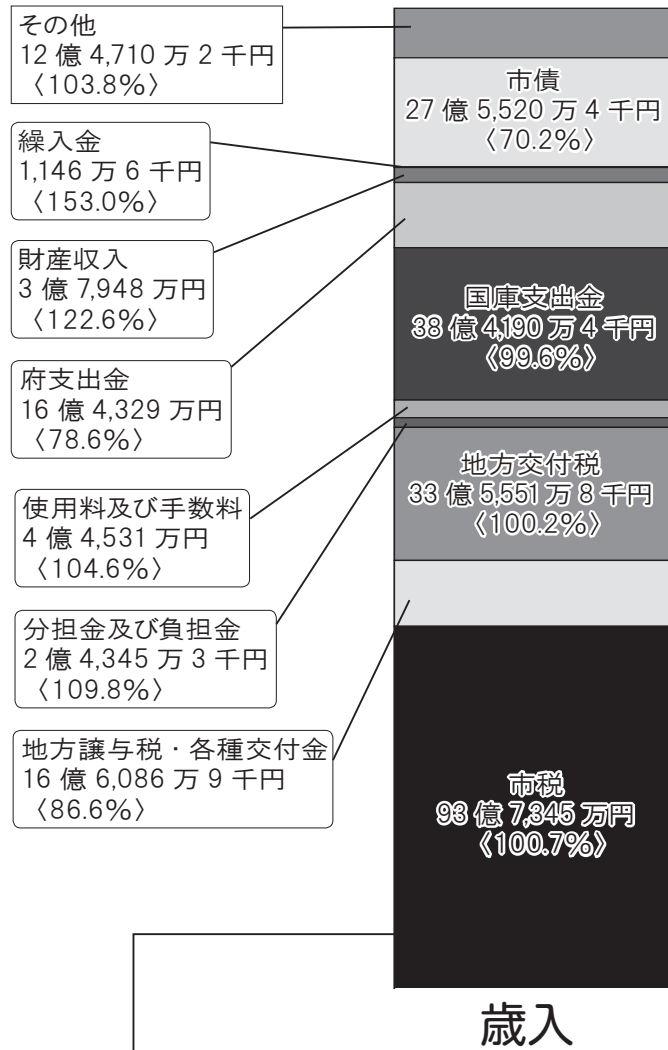
今、税について学んでおいて良かったです。そして、日本の社会の現状においては、一人一人が考えて意味があると思います。一人一人の国民が、税について深く考えて行動を起こすことで社会全体が安心して暮らすことができると思います。

税のしくみを忘れないようにしていきたいです。



一般会計内訳

※グラフ中〈 〉内は前年度比



歳入

249億5,704万6千円〈前年度比93.8%〉
 ▷地方譲与税・各種交付金は、地方消費税交付金が1億5,150万2千円減少したことなどにより減額となっています。
 ▷府支出金は、27年度に新学校給食センターの整備や、民間保育所の施設整備に関する補助を受けており、その減少の影響から、4億4,816万円、21.4%の減となっています。

歳出

241億6,627万5千円〈前年度比93.5%〉
 ▷公債費のうち8億9,029万8千円が借換債となっており、歳入に同額が計上されています。
 ▷主な事業
 小中学校屋上防水・トイレ改修= 1億8,226万4千円
 橋梁長寿命化= 2,875万1千円
 防犯灯LED化= 2,434万6千円
 小中学校通学路等への防犯カメラ設置= 483万8千円
 健康ポイント= 260万2千円

歳出
 総務費が、27年度の国勢調査や、財政調整基金への積み立てに関する経費の減少により、1億6,118万1千円、5.6%の減となっています。また、教育費では、27年度に行った新学校給食センターの整備費用が減少したことにより、22億3,129万2千円、48.1%の減となっています。一方、土木費では土地開発公社用地の買い戻し額の増加により、5億2,348万5千円、35.2%の増となっています。公債費は、27年度から2億8,689万1千円の増となっており、借換債を除いた純粋な公債費については、総合体育施設に係る返済が一部終了したことなどから、1億3,831万1千円、4.0%の減となっています。

歳入
 市債のうち8億9,029万8千円が借換債となっており、歳入に同額が計上されています。借換債を除いた借入額は、15億8,984万3千円の減額となっています。減額の要因は、27年度に行った新学校給食センター整備に関する補助などの府支出金の減少などが挙げられます。

28年度 決算の報告

問い合わせ 財務課 (TEL 892・0121)

一般会計決算のまとめ
 地方消費税交付金や株式等譲渡所得交付金が27年度より下回ったものの、市税収入の伸びや、未利用地の売却などで、財源を確保できました。歳出は、扶助費や人件費が増加したものの、国民健康保険会計への繰入金金の減少や、新学校給食センターの整備が落ち着いたことなどから、27年度に引き続き黒字会計となりました。しかし、国・府からの交付金や、財産の売り払いなどによる一時的な収入に頼っている状況は変わらない中、さらなる社会保障経費の増加が予想されます。また、依然として土地開発公社が多くの負債を抱えており、計画的な用地の買い戻しを進めなければならず、同時にインフラや各公共施設などの更新・長寿命化を進めなければなりません。今後も継続的・安定的な行政サービス提供のために、さらなる歳入の確保に努めるとともに、その財源を最大限に生かした、効果的で効率的な財政運営を進めます。

28年度健全化判断比率

用語説明	交野市		国の基準	
	28年度	27年度	早期健全化基準	財政再生基準
実質赤字比率	赤字なし	赤字なし	12.82%	20.0%
連結実質赤字比率	赤字なし	赤字なし	17.82%	30.0%
実質公債費比率	13.1%	13.0%	25.0%	35.0%
将来負担比率	142.3%	169.9%	350.0%	基準なし
資金不足比率	不足なし	不足なし	20.0%	基準なし
水道事業 下水道事業	不足なし	不足なし	20.0%	

上表の比率は、地方公共団体の健全性を示すもので、これらの比率が基準を超えると財政健全化計画または財政再生計画を策定し、改善に向けて早急に取り組む必要があります。市では、すべての比率が早期健全化基準を下回っていますが、将来負担比率は全国的に見ても非常に高い数値であり、施設の更新や長寿命化など、比率が増加する要因も控えています。引き続き財政状況が厳しいことには変わりありませんが、今後も基準を下回るよう、さらなる健全化に努めます。



28年度 交野市土地開発公社の決算

問い合わせ 土地開発公社 (TEL 892・0121)

28年度の事業としては、新たな公有地の取得はなく、保有している公有地の管理・処分・暫定活用を行いました。

公有地の処分については、第二京阪道路等公共事業代替用地など6事業用地、面積5,295.40平方メートルを13億7,553万6,994円で市などに売却しました。

これにより、本年度末の公社保有地の面積は、30,075.52平方メートルとなり、その保有額は103億9,646万522円となりました。

なお、本年度の損益は、3億6,133万290円の当期損失となり、前年度の前期繰越準備金7億2,915万8,316円と合わせて、準備金は3億6,782万8,026円となりました。

その他、公社保有地の暫定活用については、民間などに19か所を貸し付けています。合計面積は7,714.94平方メートルで、主に駐車場や資材置き場として使用され、800万4,260円の賃貸収入を得ました。

今後も、保有している公有地の積極的な有効活用に努めるとともに、管理経費の節減、金融機関との低利率交渉による支払利息の節減に努めます。また、市長戦略に基づく計画的な買い戻しを市に要望し、公社の健全化を推進します。

◆借入金の状況

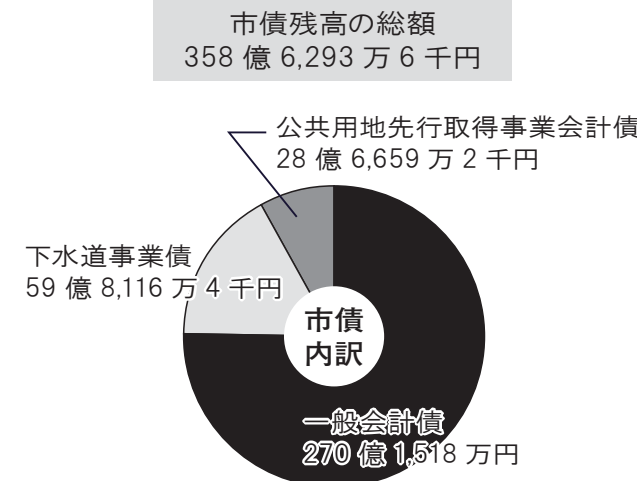
期間	借入額	利率
長期	102億700万円	0.85%

資産の部		負債の部	
科目(款・項)	金額	科目(款・項)	金額
流動資産	10,581,777,418	流動負債	2,090,125
現金及び預金	185,316,896	預り金	1,744,375
公有用地	8,681,818,941	前受金	345,750
代替地	1,714,641,581	未払金	0
有形固定資産	140,733	固定負債	10,207,000,000
車両その他運搬具	140,733	長期借入金	10,207,000,000
		負債の部合計	10,209,090,125
		資本の部	
		資本金	5,000,000
		基本財産	5,000,000
		準備金	367,828,026
		前期繰越準備金	729,158,316
		当期損失	△361,330,290
		資本の部合計	372,828,026
合計	10,581,918,151	合計	10,581,918,151

費用の部		収益の部	
科目(款・項)	金額	科目(款・項)	金額
事業原価	1,325,732,949	事業収益	1,375,536,994
公有地取得事業原価	1,325,732,949	公有地取得事業収益	1,375,536,994
販売費及び一般管理費	4,804,875	事業外収益	8,010,958
販売費及び一般管理費	4,804,875	受取利息	6,698
事業外費用	466,457	雑収益	8,004,260
支払利息	466,457		
雑損失	0		
特別損失	413,873,961		
固定資産売却損	413,873,961		
当期損失	△361,330,290		
合計	1,383,547,952	合計	1,383,547,952

市債(借金)

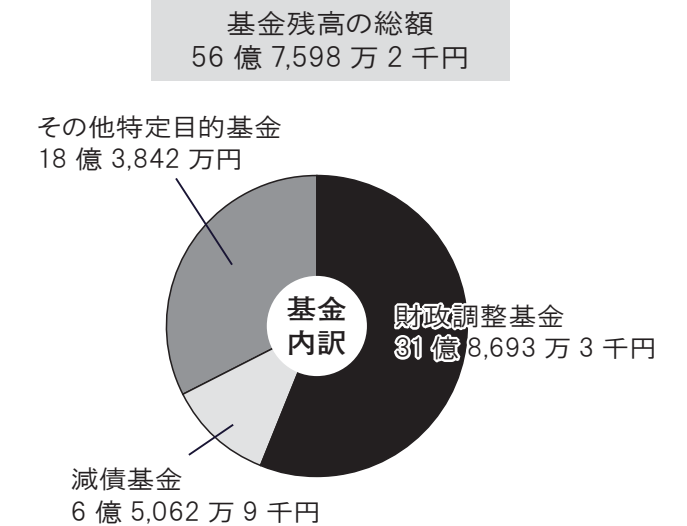
市全体として、これまでどおり返済額以上の借入を行わないように市債の発行を抑制したことや、一部を繰り上げて返済したため、残高は11億1,012万9千円減少しました。



※水道、土地開発公社分を除きます。

基金(貯金)

ここ数年は市の財政が黒字決算を計上しているため、継続的に基金の積み立てを行うことにより、将来的な財政支出に備えています。28年度末の残高は2億5,921万6千円増加しました。



28年度各会計決算額

※下表の単位は千円

会計名	歳入総額	歳出総額	繰越財源	実質収支
一般会計	24,957,046	24,166,275	363,781	426,990
国民健康保険特別会計	9,906,157	9,579,442	—	326,715
下水道事業特別会計	1,956,522	1,902,791	14,530	39,201
介護保険特別会計	5,385,483	5,202,159	—	183,324
公共用地先行取得事業特別会計	889,981	889,981	—	0
後期高齢者医療特別会計	1,164,596	1,122,579	—	42,017
合計	44,259,785	42,863,227	378,311	1,018,247

▷国民健康保険特別会計=3億2,671万5千円の黒字決算となりました。28年度末の国民健康保険被保険者数は、1万7,164人(5.1%減)で世帯数は1万399世帯(3.3%減)です。療養諸費の1人あたりの費用額は、一般被保険者で38万7,461円(1.1%増)でした。

▷下水道事業特別会計=3,920万1千円の黒字決算となりました。28年度末の下水道人口普及率は、95.0%(0.1ポイント増)、水洗化率は98.4%(0.1ポイント増)となっています。

▷介護保険特別会計=1億8,332万4千円の黒字決算となりました。28年度末の65歳以上人口は、2万859人で27年度から391人の増加となりました。それに伴い、歳出総額も3億7,471万6千円、7.8%の増加となっています。

▷後期高齢者医療特別会計=4,201万7千円の黒字決算となりました。28年度末の被保険者は9,574人で、27年度より680人、7.6%の増加となっています。保険料の収納率は、99.7%です。



かたの 交野マラソン2018 4.22sun

交野マラソンでは、「クラウドファンディング」に挑戦しています。詳しくは、大会ホームページ (<http://katano-marathon.com/>) をご覧ください。

新しく生まれ変わった「交野マラソン」開催のために、ご支援とご協力をお願いします。

申し込み・問い合わせ 交野マラソン実行委員会事務局 (TEL 892・7727、平日午前 10 時～午後 4 時)

クラウドファンディングとは…
「群衆(Crowd)」と「資金調達(Funding)」を組み合わせた言葉で、アイデアを実現するために必要な経費を、アイデアに共感した全国各地の人たちから広く集める資金調達手段のことです。補助金や助成金とは違う、新しい手段として注目を集めています。

パブリックコメントを実施します

問い合わせ ①環境総務課(TEL 892・2471) ②環境衛生課(TEL 892・0121)

市は、次の計画を公表し、市民のみなさんからの意見を募集します。

①一般廃棄物(生活排水)処理基本計画(改訂素案) 30～39年度における、生活排水処理施設の整備状況などに合わせた見直しや、公共下水道および浄化槽の整備推進の計画を定めるものです。

担当課 環境総務課

②交野市環境基本計画(改訂素案) 24～33年度の中長期となることから、地域と社会の情勢変化に応じた計画に、見直しを行うものです。

担当課 環境衛生課

意見の提出期間 いずれも2月28日(水)まで

案の閲覧場所 市ホームページ、市役所本館2階 情報公開コーナー、①環境事業所内 環境総務課、②市役所別館2階 環境衛生課

意見を提出できる人 市内在住・在勤・在学者、市内に事業所(事務所)がある人や法人・団体、この案件に利害関係がある人や法人・団体

意見の提出方法 意見書(様式自由)に住所・名前(団体名)を記入し、2月28日(水)〈消印有効〉までに、持参か次の方法で提出

①郵送 〒576-0004 1 私部西3-3-1、eメール (kankyou-sounmu@city.katano.osaka.jp)、ファクス (0693-1170)

②郵送 〒576-0850 1 〈住所記入不要〉、eメール (kankyou-eisei@city.katano.osaka.jp)、ファクス (0693-2266)

※提出された意見の全部が一部を公開することがあります。また、個別の回答はしません。※パブリックコメントの実施は、15ページにもあります。

第2回〈全3回〉 「こころの病」 十人十色

「こころの病」は、誰でもかかる可能性があります。しかし、この病気については十分に理解が広がっているとは言えず、本人や家族だけで悩みを抱え、誰かに相談することをためらう人も少なくありません。

四條畷保健所では、専門の相談員が「こころの健康相談」に応じています。相談無料・秘密厳守で、必要に応じ精神科医の相談や、自宅への訪問相談も行っています。

■相談の事例■

Aさんは人間関係に悩み、10年前に退職後、高齢の母と同居していました。近頃、昼夜逆転の生活となり、独り言を言ったり、時に大声を出す症状が現れ、様子を見守ってきた母も心配になって、保健所に相談に来られました。

Aさんは、「テレビで自分の情報が流される。眠れない」と訴えたため、相談員と精神科医は、睡眠リズムを整えるために精神科受診を勧めました。

Aさんは、相談員と一緒に精神科の診療所を受診し、服薬を始めてからは、夜もぐっすり眠れるようになりました。また、「テレビで自分の情報が流される」と言うことも、少なくなりました。

■こころの健康相談■

この事例のように、保健所が医療への橋渡しをすることもあります。

「こころの病気って、どのようなもの？」「家族はどう接したらいいの？」など、気軽に「相談ください」。

♣お問い合わせ 四條畷保健所精神チーム(TEL 878・1021)